

# えのさわ吉克県議会レポート

発行／自由民主党千葉県議会議員会 〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13 電話043(227)7411

## 組体操の中止・規制を提言



自席から再質問に立つ江野澤議員

県議3期目に入り、充実の議会活動を展開する袖ヶ浦市選出の江野澤吉克(えのさわ・よしかつ)県議は、6月定例会県議会で通算19回目の一般質問に登壇し、地域の課題を取上げ、県当局の姿勢をただしました。この中で江野澤県議は、学校の運動会や体育祭などで行われている組体操(通称・ピラミッド)で、全国的に児童生徒が負傷する事故が相次いでいることから、安全第1に中止や規制をすべきではないかと質問し、県教育長も「大変重く受け止めている」などと答弁しました。このほか、有害鳥獣の駆除や富川橋の進捗状況などで質問し、県に積極的な対応を要望しました。

と聞いているが、これらについて県教育委員会はどうしているのか。内藤教育長 平成28年度の県内における組体操の実施について調査を行ったところ、中止を決定したのは12市町村で、その他の市町については、各学校の判断に委ねることにしています。

江野澤議員 学校での組体操による負傷者は、全国で8千人を超えており、大変残念なことだと思っています。組体操は、運動会や体育祭の花形であり、成し遂げた後の一体感や達成感には、教育的効果があることも承知してはいますが、まずは、児童生徒の安全が第一であり、組体操の中止や規制も必要ではないかと思われま

います。組体操については、教育的効果等を考慮し、教育委員会・学校が総合的に判断しているところですが、実施に当たっては、安全を最優先にし、児童・生徒の発達段階等を踏まえ、適切な指導を行っていくことが必要だと考えています。江野澤議員 組体操には達成感もありますが、安全が第一です。今後、県教委としてどのような指導をしていくつもりなのか。

具体的には、適切な演目の選択、十分な練習時間の確保、児童生徒の体力等の実態に即した指導、指導教員の研修等により、事故防止に万全を期することとしています。

組体操のピラミッドでは多くの負傷者が発生していますので、統一性や達成感等については、危険を伴わない他の方法を含め、対策や対応を検討することを要望します。

### ヤード条例の実態解明

江野澤議員 千葉県は全国ヤード数が多く、中には油の地下浸透が懸念されたり、自動車の盗難などの犯罪の温床になっている、いわゆる不法ヤードもあります。ヤード適正化条例の施行により、どのような成果があったのか。

より、ヤード運営者や内部の状況などの実態把握が進み、さらにヤードの壁など公衆の見やすい場所に、運営者、規模、設備などが掲示されたことにより、県民も外部からヤードの状況を把握することが可能になりました。

森田知事 昨年度は、自動車解体業の許可を有し、条例上の届け出義務がないヤードを含め、607カ所のヤードに対し、述べ819回の立入調査を実施しました。

江野澤議員 不法ヤードをなくすために、条例をどのように運用していくのか。

森田知事 設置の届け出をしていないヤードに対しては、早急に届け出をするよう指導し、これまでに把握したヤードの実態を踏まえ、

### 6月県議会一般質問に登壇

油の地下浸透防止などの指導に重点を置いて立入調査を実施してまいります。

再三の指導にも従わないような悪質なヤード運営者に対しては、罰則の適用を含め、厳格に対応したいと思います。

江野澤議員 1年間条例を運用してきた中で、課題はあるか。

環境生活部長 ヤード運営者の9割近くが外国籍であることから、意思疎通の面で限界があります。現在も通訳を活用していますが、今後も指導の徹底を図ります。

### 県教委も事故重く受け止め

●袖ヶ浦市と県政に関するご要望をお寄せください。

**えのさわ吉克** 県議事務所

〒299-0236 袖ヶ浦市横田413-9 TEL.0438-75-8881 FAX.0438-75-8882

# 有害鳥獣対策は喫緊の課題

## イノシシの焼却処分を提言



本会議場の壇上に立つ江野澤議員

### 予算増額を要望

**江野澤議員** 有害鳥獣対策ですが、関係予算も増やしていただいています。なかなか有害鳥獣が減る兆候が見えてきません。なお一層の予算増額をお願いいたします。

捕獲した有害鳥獣は、焼却するか穴を掘って埋設する必要がありますが、イノシシは成獣で80キロ位あり、その対応に苦慮しています。イノシシの焼却処分について、県が主導して対応してみてもどうか。

**環境生活部長** 有害鳥獣を焼却処分する場合、市町村が一般廃棄物として対応することになります。県としては、市町村に対し有害鳥獣用の焼却炉の設置に対する国の交付金制度や、

**要望** 狩猟者が減少して、いることを踏まえ、オール千葉県の駆除隊を県で設置して欲しい。

**要望** 地域の方々は非常に期待していますので、できるだけ早く完成するようお願いいたします。

### カラスの広域駆除

**江野澤議員** カラスはここでも生息し、生活被害や農業被害なども大きいと言われています。県として、カラスの広域における捕獲の推進について、どう考えているのか。

**環境生活部長** カラスは広域で移動することから、一つの市町村だけで捕獲に取り組んでも、周辺の市町村から移動してくる可能性があります。

県内では、45の市町村がカラスの捕獲事業を行い、そのうち40市町村では全域を対象としています。県としては、複数の市町村が同時に捕獲事業を実施することを助言するなど、必要な支援を行ってまいります。

### 富川橋の架換え工事

**江野澤議員** 富川橋の架け換え工事では、仮設の橋を設置できないことから、通行止めにより架け換えを行わざるを得ず、地元利用者には不便をかけている状況です。富川橋の架け替え工事の進捗状況はどうか。

架け換え工事に伴う通行止めにより、利用者には迂回通行などご不便をおかけしてはいますが、平成29年夏ごろの供用を目指して事業の推進に努めてまいります。



工事中の富川橋

## キャンプ誘致に向けて

**江野澤議員** 東京オリンピック・パラリンピックの開催まであと4年となり、また、次の東京大会へ向けた各国競技団体による準備が本格化し、事前キャンプ誘致活動も活発になってくると思います。

射撃競技や馬術など、海外のチームが競技用具を国内に持ち込むに当たり、法令に基づく手続きを行う必要がある競技があります。そこで、競技用具を国内に持ち込むに当たって、規制がかかる競技の事前キャンプ誘致について、県はどのように取り組むのか。

**総合企画部長** 射撃競技の事前キャンプを誘致する場合には、競技用の銃の

### 江野澤県議の質問項目

- 1 有害鳥獣対策について
- 2 ヤード適正化条例について
- 3 東京オリンピック・パラリンピックについて
- 4 学校における組体操について
- 5 富川橋の架け換えについて
- 6 その他

### 成田空港でのサービス

**江野澤議員** 訪日外国人の増加を受けて、成田空港での案内サービスのさらなる充実など、利便性・快適性の向上を図るべきではない。

**総合企画部長** 成田空港では、ターミナルビルに21カ所の案内カウンターを設置し、英語などで対応できるスタッフを配置しているほか、テレビ電話による多言語案内や、巡回スタッフによる案内を実施しています。

**要望** 日本の法律に適合させなければならぬ用具を持ち込む際は、非常に時間がかかるので、訪日と同時にスムーズに許可が得られるよう、ぜひ県で配慮していただきたい。

**要望** 成田空港での対応ですが、日本人にとってもやはり空港というのは、非常に分かりにくいということがあります。また外国から来た人は、空港の職員に何でも必ず聞いてしまおうと思います。アルバイトの人が答えられないといった面も、教育、指導をするべきではないか思いますので、この点について、要望させていただきます。